



第2回

入場無料

川崎 MAC & DARC セミナー

テーマ **絆** KIZUNA

依存症からの回復は、ひとりでは続きません
仲間とのつながりが、次の一歩をつくれます



2026年11月18日（水）

13:00 開会 — 17:00 閉会
(開場 12:00)

宮前市民館 大ホール

川崎市宮前区宮前平2丁目20-4
東急田園都市線 宮前平駅 徒歩10分

基調講演

合川 勇三 先生（埼玉県立精神医療センター）

プログラム・団体紹介は裏面へ

主催 川崎マック・ダルクセミナー実行委員会

後援 川崎市／横浜保護観察所／宮前区保護司会
宮前区更生保護女性会

お問い合わせ

川崎ダルク

044-798-7608

プログラム

PROGRAM

- 13:00 オープニング映像 / MACバンド演奏
- 13:30 開会の挨拶・来賓挨拶・関係者紹介
- 14:10 基調講演 合川 勇三 先生 (埼玉県立精神医療センター)
- 15:20 仲間の体験談
- 16:20 琉球太鼓 演舞
- 16:50 閉会の挨拶

基調講演

SPEAKER

**合川 勇三 先生** 埼玉県立精神医療センター 副病院長

大学を卒業後、内科勤務をした後、国立国際医療センター精神科、東京都立松沢病院精神科を経て、2014年4月から埼玉県立精神医療センター精神科に勤務し、現在は副病院長。アルコール・薬物依存症が専門で、ギャンブル障害、ゲーム障害の治療にも取り組んでいる。

わたしたちの活動

川崎マック



1992年から川崎市内に設立された施設です。依存症（アルコール、薬物、ギャンブルなど）からの回復を目指している方なら、どなたでもご利用できます。1日3回のミーティングを基本にしており、利用料は無料です。

依存症は一度発症したら「完治」することはないと言われています。ですが川崎マックのスタッフも依存症から回復した当事者で、今日も一日、元気に回復を歩んでいます。依存症に苦しむあなたへ、回復の希望をお届けします。

川崎ダルク



DARCとは Drug（ドラッグ）Addiction（依存症、行動嗜癖）Rehabilitation（リハビリ）Center（施設）の頭文字をとった呼び名です。

2004年に川崎市高津区に設立し、現在は依存症者本人への支援、予防啓蒙活動、相談活動を事業として行っています。入所（共同生活を行う）と通所（自宅からダルクに通ってくる）の二つの方法を、スタッフとの面接のときに決めていきます。当事者スタッフが、同じ境遇から薬をやめていく今日1日と一緒に支援します。